



# こまくさ

平成29年  
12月25日(月)  
No.40

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

今年1年大変お世話になりました。おかげさまで生保内小学校は色々と成果を出すことができました。ご家庭や地域の皆様方よりご協力いただいたことが大きな力になっています。本当にありがとうございました。

明日から冬休みです。冬休みの間には、お正月という日本のすばらしい行事があります。どうぞお子さんと新年の抱負などを話し合い、新たな年、より一層飛躍できるように励ましていただければ幸いです。

さて、今年最後の学校報は、休み前の子どもたちの活躍を紹介して締めたいと思います。

## 人権のお話

35号で紹介したように、「生まれたら みんながみんな 宝物」という6年のK.さんの作品が標語コンテストで会長賞をいただき、22日に委員の竹田幸博元校長先生に表彰していただきました。さらに、毎年5・6年生が多数応募していることから学校賞もいただきました。K.さんは「自分もみんなも大切にします」と、また学校賞を代表でいただいたM.さんは「学校のみんなで協力して人権を守ることを頑張ります」と約束しました。

「人権」と言えば難しく聞こえますが、人権を擁護するということは、相手も自分も大切に<sup>えみ</sup>する気持ち、思いやりの気持ちがあればすべて解決することです。今日の集会で、子どもたちに藤田恵美さんの「OMO I Y A R Iのうた」を紹介して、冬休み中は自分が生まれてきたことへの感謝の気持ちを持ち、家族に思いやりをもって接するよう話しました。どうぞ、冬休み中のお子さんの様子を確認ください。

竹田先生のお話では、大曲仙北の子どもたちの今年の作品は、近年まれに見る優秀な作品が多かったそうです。大曲仙北では深刻ないじめ問題の話など聞こえてこないのも、学校はもちろんですが、何よりも児童生徒が一丸となって取り組んでいるからだと思います。本校児童会でも、運営委員会を中心に全校に呼びかけて取り組んでいます。自分たちで決めて、それを守る活動、自主的ないじめ撲滅運動が大切です。27日(水)10時から仙北市の子どもサミットが角館交流センターで開催されます。各校の代表が集まって情報交換したり共通で取り組むことを決めたりします。生保内小学校からは、代表でH.さんとF.さんが出席して取組を発表します。もし、様子をご覧になりたい方は、相澤まで連絡ください。



※ 藤田恵美 1997年に「Le Couple (ルクル)」とうグループで、「ひだまりの詩」をヒットさせた歌手です。

「OMO I Y A R Iのうた」は10年近く前に発表した歌で、秋田放送のラジオ「かみつれ雑貨店(日)9:30~9:55」でよくかかります。

## 3年総合のまとめ

22日、3年生が総合的な学習の時間のまとめを行いました。3年生は、田沢湖地区の素晴らしいところを調べてまとめる学習をしていました。調べたいことごとにグループをつくり、イヌワシ、温泉、田沢湖、山菜に分かれて活動していました。今回は、学習のはじめにお世話になったT.さんとフカインダーをお招きして、調べたことを報告しました。

T.さんは、3年生の報告を聞いた後「自分は神奈川出身で、田沢湖にきているうちに、そのすばらしさに魅せられて移住してきた。人口問題で対策を急いでいる秋田県だが、このような子どもたちが志をもって大きくなれば解決してくれるのではないか。心強い。」というお話をしてくださいました。T.さんは、今回4年生と6年生の学習にも関わってくださいました。フカインダーとともに、生保内小学校の強い味方です。ありがとうございました。



イヌワシグループの発表  
T.さんの腕の羽根に注目



発表を見るフカインダーとT.さん

## 安全な冬休みを!

義援金を送った織笠小学校よりお礼の手紙が届きました。また、校長先生よりお電話をちょうだいして「忘れられていないということが何よりも嬉しい」というお話をいただきました。生保内小のおもいやりが通じたことだと思います。

さて、1月15日、全員無事で登校してくれることと思っています。冬道を歩くときは、車はもちろんですが、足下が滑りやすく、流雪溝や川、上から落ちてくる雪やつららなど、前後左右、そして上下に注意をはらって歩かなければなりません。お子さんの外出時には、ご家庭でもどうぞ一声かけていただければありがたいです。

今日の集会では、生徒指導担当が、学校の2階の屋根にできたつららが落ちたときの衝撃を動画で見せました。下にヘルメットを置き、つららを落とすと、ヘルメットに亀裂が入りました。かなりの衝撃です。15年前にも同じ実験をしたことがありますが、当時のヘルメットは穴があきました。ヘルメットの素材等かなり進化していて、亀裂が入っただけですが、氷の塊が落ちてくることは怖いです。昨シーズンは、屋根の雪が道路の半分以上になだれ落ちてきた事案もありました。また、数年前には、市内の児童が木の枝から落ちた雪があたって骨折した事案もありました。学級でも話していますが、ご家庭でも注意をお願いします。なお、万が一何かありましたら、すぐに担任にお知らせください。

それでは、よいお年をお迎えください。